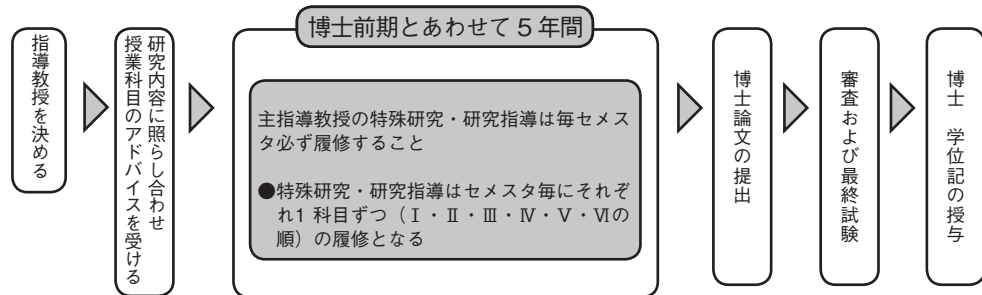


工学研究科

機能システム専攻

後期課程

履修の流れ



※本専攻では、自身の研究を一層深めるために、研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

機能システム専攻

博士後期課程

授業科目・研究指導	講義・実験の別	単位	担当教員
◇研究指導			
機能システム特殊研究Ⅰ	講義・実験		(各指導教員) 尼子(兼任)、大久保(兼任)、小河(兼任)、加藤和(兼任)、 小室(兼任)、小山(兼任)、田中尚(兼任)、 田村(兼任)、寺田(兼任)、中野(兼任)、堀内(兼任)、 望月(兼任)、吉田善(兼任)、松元(兼任)、本橋(兼任)、 山内、吉本智(兼任)、和田、物部
機能システム特殊研究Ⅱ	講義・実験		
機能システム特殊研究Ⅲ	講義・実験		
機能システム特殊研究Ⅳ	講義・実験		
機能システム特殊研究Ⅴ	講義・実験		
機能システム特殊研究Ⅵ	講義・実験		
機能システム研究指導Ⅰ			(各指導教員) 尼子(兼任)、大久保(兼任)、小河(兼任)、 加藤和(兼任)、小室(兼任)、小山(兼任)、 田中尚(兼任)、田村、寺田(兼任)、中野(兼任)、 堀内(兼任)、望月(兼任)、吉田善(兼任)
機能システム研究指導Ⅱ			
機能システム研究指導Ⅲ			
機能システム研究指導Ⅳ			
機能システム研究指導Ⅴ			
機能システム研究指導Ⅵ			

履修方法

博士後期課程

- 各自専攻分野に従い、機能システム研究指導を担当する教員の研究指導を受けなければならない。
- 原則として機能システム特殊研究Ⅰ～Ⅵ、機能システム研究指導Ⅰ～Ⅵの履修は、各学期に1科目ずつ順を追って履修登録しなければならない。

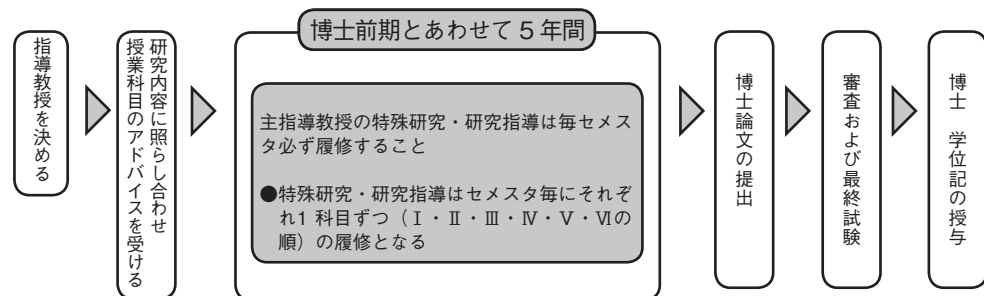
読み替えについて

学年暦、窓口、博士論文提出方法などは、理工学研究科を読み替えること。
 ただし、博士学位論文提出要件は入学年度の大学院要覧を参照のこと。

環境・デザイン専攻

後期課程

履修の流れ



環境・
デザイン

※本専攻では、自身の研究を一層深めるために、研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

環境・デザイン専攻

博士後期課程

授業科目・研究指導	講義・実験の別	単位	担当教員
◇研究指導			
環境・デザイン特殊研究Ⅰ	講義・実験		(各指導教員) 秋山(兼担)、石田(兼担)、鈴木崇(兼担)、 田中毅(兼担)、野澤(兼担)、 福手(兼担)、松野(兼担)、 尾崎、工藤(兼担)、 村野(兼担)、及川(兼担)
環境・デザイン特殊研究Ⅱ	講義・実験		
環境・デザイン特殊研究Ⅲ	講義・実験		
環境・デザイン特殊研究Ⅳ	講義・実験		
環境・デザイン特殊研究Ⅴ	講義・実験		
環境・デザイン特殊研究Ⅵ	講義・実験		
環境・デザイン研究指導Ⅰ			(各指導教員) 秋山(兼担)、石田(兼担)、鈴木崇(兼担)、 田中毅(兼担)、野澤(兼担)、 福手(兼担)、松野(兼担)
環境・デザイン研究指導Ⅱ			
環境・デザイン研究指導Ⅲ			
環境・デザイン研究指導Ⅳ			
環境・デザイン研究指導Ⅴ			
環境・デザイン研究指導Ⅵ			

履修方法

博士後期課程

1. 各自専攻分野に従い、環境・デザイン研究指導を担当する教員の研究指導を受けなければならない。
2. 原則として環境・デザイン特殊研究Ⅰ～Ⅵ、環境・デザイン研究指導Ⅰ～Ⅵの履修は、各学期に1科目ずつ順を追って履修登録しなければならない。

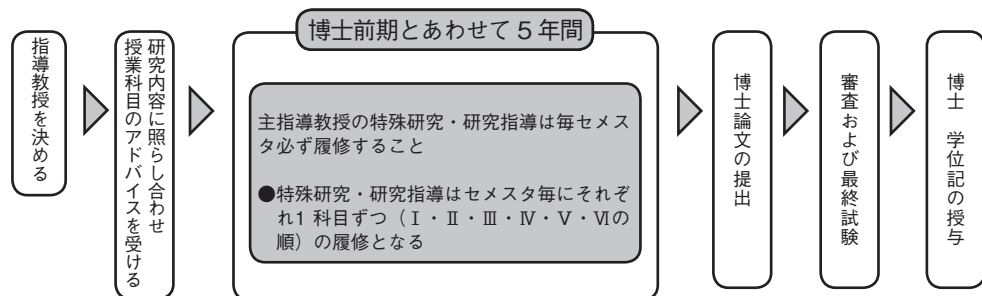
読み替えについて

学年暦、窓口、博士論文提出方法などは、理工学研究科を読み替えること。
 ただし、博士学位論文提出要件は入学年度の大学院要覧を参照のこと。

情報システム専攻

後期課程

履修の流れ



情報システム

※本専攻では、自身の研究を一層深めるために研究指導の一環として、海外における調査・研究や学会への参加・発表を奨励しています。

情報システム専攻

博士後期課程

授業科目・研究指導	講義・ 実験の別	単位	担当教員
◇研究指導			
情報システム特殊研究Ⅰ	講義・実験		(各指導教員) 伊藤、上原(兼担)、木本(兼担)、塩谷(兼担)、 篠永(兼担)、土田(兼担)、藤野義(兼担)、 杉本、加藤千(兼担)、藤本
情報システム特殊研究Ⅱ	講義・実験		
情報システム特殊研究Ⅲ	講義・実験		
情報システム特殊研究Ⅳ	講義・実験		
情報システム特殊研究Ⅴ	講義・実験		
情報システム特殊研究Ⅵ	講義・実験		
情報システム研究指導Ⅰ			(各指導教員) 伊藤、上原(兼担)、木本(兼担)、塩谷(兼担)、 篠永(兼担)、土田(兼担)、藤野義(兼担)
情報システム研究指導Ⅱ			
情報システム研究指導Ⅲ			
情報システム研究指導Ⅳ			
情報システム研究指導Ⅴ			
情報システム研究指導Ⅵ			

履修方法

博士後期課程

1. 各自専攻分野に従い、情報システム研究指導を担当する教員の研究指導を受けなければならない。
2. 原則として情報システム特殊研究Ⅰ～Ⅵ・情報システム研究指導Ⅰ～Ⅵの履修は、各学期に1科目ずつ順を追って履修登録しなければならない。

読み替えについて

学年暦、窓口、博士論文提出方法などは、理工学研究科を読み替えること。

ただし、博士学位論文提出要件は入学年度の大学院要覧を参照のこと。